

タウン・オン・キャンパスまちづくり推進会議の概要

1. 目的

平成17年の秋に開校し、現在までに約5千人が生活を始めている伊都キャンパスの周辺には、生活利便施設やレジャー施設等がまだ立地していません。平成21年4月に六本松地区が移転してくると1万人を超える人々が生活することになりますが、その時までに周辺のまちづくりが十分に進んでいないことが予想されます。従って、既存の施設・資源・情報を発掘、共有することで、効率的なまちの利用方法を提案するとともに、従来無かった交流・イベントなどを充実させることで商業的に足りない部分を精神的に補っていくことを目的に、全ての関係者が意見交換を行い、知恵を出し合って、ハード、ソフト両面からまちづくりをサポートしていく集まりが「タウン・オン・キャンパスまちづくり推進会議」です。

2. 方針

- ☆ お互いの立場が最大限発揮できるようなアイデアを求めます。
- ☆ すぐに成果を求めるものではありません。
- ☆ できることからやりましょう。
- ☆ 夢を持ちましょう。

3. メンバー

- ・ 教職員（伊都キャンパス在勤者含む）
- ・ 学生（伊都キャンパス在学者含む）
- ・ 周辺自治体（福岡県、福岡市、前原市、志摩町）
- ・ 地元（地元住民、周辺商工会など）
- ・ 民間（マスコミ、IT企業など） etc

4. 経緯

- ① H19.3.23（参加者54名）「自由意見の交換」
- ② H19.4.25（参加者54名）「意見の集約とグループ化」
 - ◇ まちづくり部会 [景観規制、パーソナル交通、まちの仕掛けづくり]
 - ◇ ライフスタイル部会 [食事処を食、職、交流の場として検討]
 - ◇ 食農環部会 [農産物等の市場の提案、地元の祭り及び学園祭を応援]
- ③ H19.5.24（参加者58名）「グループ討議と報告、グループの追加」
 - ◇ 情報発信部会立ち上げ [情報収集と発信の仕組み作り]
- ④ H19.6.28（参加者59名）「グループ討議と意見交換」
- ⑤ H19.8.21（参加者49名）「中間報告会」
- ⑥ H19.10.23（予定）